すてきな　なかま

第１８３号

令和７年６月３０日
千代田区立麹町幼稚園
園長　　木村恭子

３歳児　はな組

アゲハチョウ

保育室で飼育していたアゲハチョウの幼虫が、毎日もりもり葉っぱを食べ、サナギになり、チョウになりました。子どもたちもその変化に関心を向けて、驚いたり喜んだりしてその成長の過程を楽しんでいました。

テラスも遊び場！

雨の日が多い季節になり、園庭では遊べないこともありますが、テラスも素敵な遊び場です。

シャボン玉をしながら、「大きいのが作れた！」「向こうに飛んで行った！」などと声をあげながら楽しんでいます。

オクラの種まき

一人一粒ずつの種まきにも挑戦しました。“オクラの赤ちゃん”を丁寧に土の中に入れて、「大きくなあれ！」とみんなで声を合わせて魔法をかけました。

土を作って・・・

種まきをして・・・

水やりをして・・・

はな組のパワーで、少しずつ大きくなってきました。これからの生長が楽しみです♪

４歳児　やま組

やまぐみ畑

ナス、トマト、カボチャ、ピーマン、マリーゴールド、朝顔をやま組で育てています！
葉っぱの形や触り心地を感じ、土づくりをしてから苗と種を植えました！
やま組の野菜記録の掲示を作り、自分たちで育てている植物に興味がもてるようにしています(^▽^)

自然の大博士と、、、

自然に詳しい石井雅幸先生に来ていただき、虫がよく生息している場所や、虫の名前、虫が卵を産んでいる場所までたくさんの新しい知識を教えていただきました！

カボチャの葉っぱに卵の跡！

やまぐみ むしコーナー

カタツムリも一緒に♡

５歳児　そら組

バケツ稲の生長

５月に植えた稲は、ぐんぐん生長中！田植えからお世話になっている講師の石井雅幸先生に、夏の稲のお世話について教えてもらってからは、より関心を寄せながらお世話しています。バケツの中にいる虫にも興味をもち、「石井先生が言っていた虫がいる！」「この小さい虫は何だろう？」と、発見を教師や友達に伝えて、喜んだり考えたりしています。小さい虫は…「ご飯になるね♡」と保育室にいるヤゴにあげています。

稲の水がなくなっていないか、虫が悪さをしていないかを見ながらお世話をしています。自分たちの大事な稲、元気に大きくなぁれ☆

背が高くなりました！

絶品！イチゴジャム🍓

毎日少しずつ収穫していたイチゴをジャムにして食しました！自分たちで育てたイチゴのジャムは格別♡

クラッカーに乗せて食べました♪

そら組畑

植えた栽培物も大きく育ちました。もうすぐ収穫！キュウリの赤ちゃんが育っています🥒

これは何の実？

登園時に子どもが拾ってきた実がありました。「それなぁに？」とみんな興味津々！匂いを嗅ぐと甘い匂い♡「マンゴーかな？」「モモじゃない？」「ウメ？」「スモモ？」など、見た目や匂いから考えたことを言い合っていました。この“何だろう？”という疑問から始まった『何の実？探し』。

候補で出たものの写真と実を見比べて、どれなのか考えました。

見た目からは絞り切れない…。種も見てみることにしました。

調べたこと、分かったことは学級で共有！

こうしたら分かるかな？もしかしたらこれかな？と考えることが楽しい研究でした😊